



ふるさと笠松の「ちょっといい話」106号



町内の年長児と「あいさつの授業」を行いました。

昨年度に引き続き、今年も町内の全ての幼稚園及び保育所の年長児にあいさつ絵本1を使って道徳授業を行いました。授業の主題は「気持ちを込めたあいさつをすれば、ちゃんと気持ちは相手に伝わる。」でした。実施日と対象人数は次のようです。園児の楽しそうな様子を写真でご覧下さい。



塗り絵が出来ました！（笠松保育園）

幼稚園・保育所	実施日	対象人数
双葉幼稚園	11月18日（水）	18人
松枝保育所	11月19日（木）	38人
笠松幼稚園	11月24日（火）	102人
下羽栗保育所	12月8日（火）	32人
笠松保育所	12月9日（水）	25人



一生懸命です、（下羽栗保育所）



元気一杯ですね。（双葉幼稚園）



どの頁を塗ろうかな？（松枝保育所）



何色を選ぼうかな？（笠松幼稚園）

授業を終えて・・・子どもたちはとても元気でした。あいさつも、とても大きな声で出来る子がほとんどでした。面白かったのは「あいさつをしてもらったら、返事をしようね。」と言って、「ただいま」と言ったとき、多くの子どもが「ただいま」と返事してしまいました。「あれ？」と言うと「お帰り」とか「お帰りなさい。」と言い換えました。ご家庭でも時と場に応じたあいさつが出来るように、教えてあげてください。

「夢が育つ笠松小学校」の子どもたちの元気な様子



みんなの気持ちをそろえて大縄を飛びました。



地域へ出掛けて学習しました。(杉山邸)



こんなに伸びた雑草もみんなの力で抜きました。



熱心に観察しています。(理科の授業)



どの子も大きな口を開けて歌っています。



楽しい楽しい発表会の様子です。